

石川県リハビリテーションセンターニュース

～令和元年度事業について～

目次

リハビリテーション技術支援ネットワーク強化事業【①地域づくり】…	1
リハビリテーション技術支援ネットワーク強化事業【②人材育成】……	2
リハビリテーションセンター研修事業……	3
難病相談・支援センター事業……	4
高次脳機能障害相談・支援センター事業……	5
市町事業に関わるリハ専門職の協力体制について……	6

リハビリテーション技術支援ネットワーク強化事業【① 地域づくり】

1 在宅リハビリテーション検討会

障害があっても住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう、平成29年度から自立を視点においた相談及びリハビリテーション技術支援（以下、リハ支援）を的確に提供するために、各地域で医療・保健・福祉に関わる多職種がどのように連携し、充実した支援ができるかを検討する場として「在宅リハビリテーション検討会」を開催しています。

今年度は、脳性麻痺や脊髄損傷、神経・筋疾患等の難病等の医療的ケアが必要とされる障害のある方が、自立度の高い在宅生活を送れるよう、医療機関の専門職と在宅生活を支援するリハ専門職、介護支援専門員、相談支援専門員、看護師等が多職種及び同職種で有益な情報伝達が行える関係づくりを目的にリハビリテーション検討会を開催します。

今年度は下記に示す普及研修会を皮切りに、地域の実情に応じた検討ができるよう、能登北部、能登中部、南加賀、石川中央東（かほく市、津幡町、内灘町、金沢市）、石川中央西（白山市、野々市市、金沢市）の5会場で、在宅リハビリテーション検討会を開催しますので、多数のご参加をお待ちしています。

日時	内容および講師	会場	対象者
9月16日（月・祝） 13:30～16:30	リハビリテーション技術支援ネットワーク強化事業 普及研修会 ①特別講演 テーマ：地域包括ケア時代を支えるリハビリテーションの実践 ～当事者を中心においた包括的な支援と連携～（仮） 講師：国立病院機構医王病院 院長 駒井 清暢 氏（医師） ②演習	県リハセンター	リハ専門職、 介護支援専門員、 相談支援専門員、 看護師、 市町職員 等
10月20日（日） 13:30～16:30	在宅リハビリテーション検討会 事例検討 テーマ：在宅医療ケアを必要とする障害のある人の支援を考える 講師・助言者：各地域の方と調整中	【石川中央西】 県リハセンター	リハ専門職、 介護支援専門員、 相談支援専門員、 看護師、 市町職員 等
10月26日（土） 13:30～16:30		【南加賀】 調整中	
11月4日（月・振休） 13:30～16:30		【能登中部】 七尾産業福祉センター	
12月15日（日） 13:30～16:30		【能登北部】 奥能登行政センター	
12月21日（土） 13:30～16:30		【石川中央東】 県リハセンター	

2 市町事業に関わるリハ専門職連携体制づくり

当センターでは、平成27年度より、石川県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡会との協働で、リハ専門職が積極的に多職種と連携して市町事業に関与できるネットワークづくりを目的に、理学療法士（以下、PT）、作業療法士（以下、OT）、言語聴覚士（以下、ST）が共通して学べる研修を実施しています。昨年度、研修内容を体系化し、市町の地域支援事業に関与する人材の更なる資質向上を図る取組みを進めています（6P参照）。

具体的な内容については、各職能団体を通じて、また当センターのホームページ等でお知らせしていきますので、ご支援ご協力をお願いします。

リハビリテーション技術支援ネットワーク強化事業【②人材育成】

各地域での確かなリハ支援を提供できるよう、医療・福祉の連携、顔の見える関係づくり、地域の相談支援体制づくりを進めていますが、リハ支援を提供できる人材はまだ不足しているのが現状です。このため、福祉用具等を用いたリハ支援ができる専門職の人材育成が急務となっており、更なる知識・技術の向上を目指した研修事業を下記のとおり開催します。関係の皆様方には、ご協力をよろしくお願い致します。

1 自立支援機器情報交換連絡会

生活支援の専門職として常に福祉用具の最新情報を持つことは、障害のある方や高齢者の自立支援を行う上で最適な情報を発信できることにつながります。このため、各メーカーに協力いただき、自立支援機器の情報交換ができる連絡会を開催します。退院支援や在宅支援に関わる方々の参加をお待ちしています。

回	日時	内 容	会 場	対 象 者
1	7月18日(木) 16:00~18:00	起居・移乗動作を支援する用具 協力：パラマウントベッド株式会社、アビリティーズ・ケアネット株式会社 等	県リハセンター	理学療法士、 作業療法士、 言語聴覚士、 福祉用具取扱業者、 福祉用具専門相談員、 当事者 等
2	8月20日(火) 16:00~18:00	入浴動作を支援する用具 協力：パナソニックエイジフリー株式会社、矢崎加工株式会社 等		
3	11月13日(水) 15:00~18:00	コミュニケーションを支援する用具 協力：テクノツール株式会社、トクソー技研株式会社 等		

上記以外に、自立支援機器に関する最新情報や臨時の情報交換連絡会の開催についてメールで案内しています。この案内をご希望の方は、登録を希望する施設もしくは個人のアドレスから当センターのメールアドレス（iprc@pref.ishikawa.lg.jp）へ申請してください。登録内容を折り返しご連絡します。

2 自立支援機器スペシャリスト人材育成

平成29年度から、リハ専門職と福祉用具専門相談員の専門性をより高めるために、事例演習を中心とした自立支援機器の実践研修を開催しています。

(1) 【車椅子】フォローアップ研修

昨年度に引き続き「車椅子」をテーマにフォローアップ研修を行います。参加対象者は、「車椅子」をテーマにした平成29年度と平成30年度スペシャリスト人材育成研修会の全3回コース修了者、及び平成25年度から28年度に実施した補装具適合・製作等実践的技術研修会で平成25年度「電動車椅子編」、平成26年度「車椅子編」、平成27年度「座位保持装置編」の全6回コースの修了者です。該当される方にはご案内しますので、ぜひ多数の参加をよろしくお願い致します。



回	日時	内 容 お よ び 講 師	会 場	備 考
1	8月3日(土) 13:30~17:00	事例検討・グループワーク 講 師：県リハセンター職員	県リハセンター	演習形式

(2) 実践研修

新たなスペシャリスト人材育成は「コミュニケーション」をテーマに、支援に役立つ知識と技術についての講義、事例を通したグループワークを実施し、日々の業務に役立つ研修を実施します。経験年数5年以上のPT、OT、ST、福祉用具相談専門員を対象に開催しますので、ぜひ多数の参加をよろしくお願い致します。

回	日時	内 容 お よ び 講 師	会 場	備 考
1	12月14日(土) 10:00~15:00	講 義：コミュニケーション支援に役立つ知識と技術(仮) 講 師：神奈川県総合リハビリテーションセンター 松本 琢磨 氏(作業療法士)	県リハセンター	講義
2	1月26日(日) 13:30~17:00	演 習：事例を通した①評価と必要条件の整理(仮) グループワーク 講 師：県リハセンター職員 等	県リハセンター	演習形式
3	2月15日(土) 13:30~17:00	演 習：事例を通した②解決案を検討するコツ(仮) グループワーク 講 師：県リハセンター職員 等	県リハセンター	演習形式

* 研修終了後、事例レポートの提出をお願いします。

リハビリテーションセンター研修事業

1 リハビリテーション支援指導研修

リハ専門職やリハビリテーションに関わる職員の知識の習得や技術の向上を目指すための研修会です。

(1) リハビリテーション医療専門職研修

日時	内容 および 講師	会場	対象者
7月13日(土) 14:00~17:00	講義：失語症者向け意思疎通支援事業の意義と実践的取り組み ①失語症者向け意思疎通支援事業の意義と実践的取り組み紹介 講師：言語障害者の社会参加を支援するパートナーの会 和音 代表理事 宇野 園子 氏 (言語聴覚士) ②県内における失語症者向け意思疎通支援事業に向けた取り組み紹介 講師：石川県言語聴覚士会 理事 田畑 美香 氏 (言語聴覚士)	県リハセンター	理学療法士、 作業療法士、 言語聴覚士 等
11月9日(土) 午後	講義：自動車運転再開支援の取り組みについて ～現在の課題と今後のあり方～ 講師：産業医科大学 若松病院 リハビリテーション科 講師 加藤 徳明 氏 (医師)		
1月19日(日) 13:30~16:30	講義：在宅生活に向けた呼吸ケアの考え方 講師：愛知医科大学病院 リハビリテーションセンター 技師長 岸川 典明 氏 (理学療法士)		

(2) 教職員リハビリテーション研修

日時	内容 および 講師	会場	対象者
7月26日(金) 10:00~15:30	特別講演：重い障害のある子どもたちと発見した可能性 講師：大阪発達総合療育センター 部長 黒澤 淳二 氏 (作業療法士) 福祉用具・自助具の展示	いしかわ 特別支援学校	特別支援学校、 特別支援学級、 一般学級の教職員 等

2 福祉用具研修

福祉用具に関する知識の習得や技術の向上を目指すための研修会です。

(1) 補装具制度活用研修

日時	内容 および 講師	会場	対象者
6月8日(土) 14:00~16:30	講義：補装具費支給制度の概要、具体的な流れについて 講師：県身体障害者更生相談所職員、県リハセンター職員	県リハセンター	リハ専門職、 補装具契約業者、 福祉用具専門相談員 等

(2) 職場環境改善研修

日時	内容 および 講師	会場	対象者
10月25日(金)	①講義：自立支援を目的とした福祉用具が施設に定着するために ～チーム作り、プログラム作りをどうするべきか～ (仮) 講師：介護老人保健施設 ひうな荘 森山 由香 氏 (理学療法士) ②報告：「県内における取り組み紹介 (仮)」 講師：社会医療法人財団 董仙会 本部長 進藤 浩美 氏 (作業療法士)	県リハセンター	高齢者及び障害者関 連施設管理者、 リハ専門職 等

(3) 福祉用具活用研修

日時	内容 および 講師	会場	対象者
7月3日(水) 10:30~15:30	①講義：自分の身体を守る動作と介助方法 ②講義：能力に合った起居・移乗動作を考える ③実技：福祉用具を利用した立位移乗・座位移乗・介助移乗を体験しよう！ 講師：県リハセンター職員	能登中部保健 福祉センター	在宅ケア等に携わる 職員 等
7月9日(火) 10:30~15:30		南加賀保健 福祉センター	
7月23日(火) 10:30~15:30		県リハセンター	

(4) バリアフリー啓発普及事業

日時	内容 および 講師	会場	対象者
9月22日(日) 10:00~16:00	障害者ふれあいフェスティバルへの参加 内 容：福祉用具やユニバーサルデザイン用品の紹介および相談	県産業展示館	どなたでも
10月12日(土) 10:00~16:00	いしかわ介護フェスタへの参加 内 容：介護ロボットや福祉用具の展示・体験		

難病相談・支援センター事業

難病相談・支援センターでは、難病患者とご家族が、病気や日常生活上の不安を軽減し、安心して療養生活を過ごすことができるよう、各種相談をはじめ、当事者間の交流、研修会の開催、病気や就労に関する情報提供、福祉用具や住宅環境調整等の支援を行っています。

1 難病医療講演会・交流会

日時	内容および講師	会場	対象者
9月11日(水) 14:00~16:00	講義と交流会：肝・胆道系疾患について 講師：金沢医科大学病院 消化器内科 大塚 俊美 氏 (医師)	県リハセンター	対象疾患の患者・家族
10月4日(金) 15:00~17:00	講義と交流会：血液系疾患について 講師：金沢大学附属病院 血液内科 診療科長 中尾 眞二 氏 (医師)		
10月29日(火) 14:00~16:00	講義と交流会：間脳下垂体機能障害について 講師：県立中央病院 糖尿病・内分泌内科 診療部長 藤井 寿美枝 氏 (医師)		

2 セルフマネジメント研修

日時	内容および講師	会場	対象者
11月14日(木) 13:30~15:30	テーマ：笑いヨガでからだも心もすっきり！ 講師：松本 節子 氏・石黒 優子 氏 (ヨガインストラクター)	県リハセンター	難病患者・家族
11月26日(火) 13:30~15:30	テーマ：音楽を心と身体に健康に役立てるには 講師：音楽工房 ゆら 塩崎 真希子 氏 (音楽療法士)		

3 ピア・サポート特別講演会

日時	内容および講師	会場	対象者
9月5日(木) 14:00~16:00	講義：患者の力(仮) 講師：慶應義塾大学看護医療学部 教授 加藤 眞三 氏 (医師)	県リハセンター	難病患者・家族、支援者

4 社会保障制度講演会 ※「本人・家族のための高次脳機能障害講座」と合同開催

日時	内容および講師	会場	対象者
11月20日(水) 13:30~15:30	講義：社会保障制度について 講師：なごし睦子社会保険労務士事務所 名越 睦子 氏 (社会保険労務士)	県リハセンター	難病患者・家族、支援者

5 難病交流会

同病者交流会（2名以上の参加申込で開催）や疾患を限定しない難病交流会（毎月1回）を開催し、思いを語り交流できる場を提供しています。いずれも会場は県リハセンターで、対象者は難病患者と家族の方です。

6 就労相談会

日時	内容および講師	会場	対象者
10月15日(火) 13:30~15:30	ミニレクチャーと相談会：難病のある方の就労について ～使える制度を知ろう～ 講師：金沢公共職業安定所 難病患者就職サポーター	県リハセンター	難病患者・家族
7月~3月 第3木 *8月のみ第4木 13:30~15:30	就労個別相談（予約制） 難病患者就職サポーターによる個別相談		

7 小児慢性特定疾病等自立支援事業（専門医等相談会）

日時	内容および講師	会場	対象者
10月23日(水) 13:30~15:30	講義と相談会：小児の膠原病について 講師：金沢大学附属病院 小児科 清水 正樹 氏 (医師)	県リハセンター	家族、支援者
11月19日(火) 13:30~15:30	講義と相談会：小児がんについて 講師：金沢大学附属病院 小児科 伊川 泰広 氏 (医師)		
11月22日(金) 13:30~15:30	講義と相談会：小児の難治性てんかんについて 講師：浅ノ川総合病院 小児科 中川 裕康 氏 (医師)		
9月29日(日) 10:00~12:00	学習交流会：医療的ケア児の療養生活について 講師：看護・介護アドバイザー 高野 明美 氏 (看護師)	小松市内	医療的ケア児の家族、支援者
11月10日(日) 10:00~12:00	学習交流会：親子でできるリラクゼーション 講師：山崎 栄子 氏 (心理士)		

高次脳機能障害相談・支援センター事業

高次脳機能障害相談・支援センターでは、当事者や家族、支援機関等からの相談に応じるほか、各種研修会や教室等を開催しています。

1 講座【本人・家族のための高次脳機能障害講座】

回	日時	内容および講師	会場	対象者
1	7月5日(金) 13:30~15:30	講義：高次脳機能障害の理解と対応について 講師：県リハセンター職員	県リハセンター	高次脳機能障害のある方、 家族
2	9月3日(火) 13:30~15:30	講義：利用できる社会資源について 講師：県リハセンター職員		
3	11月20日(水) 13:30~15:30	講義：社会保障制度について*難病社会保障制度講演会と合同開催 講師：なごし睦子社会保険労務士事務所 名越 睦子 氏 (社会保険労務士)		
4	1月20日(月) 13:30~15:30	講義：就労について 講師：金沢障害者就業・生活支援センター職員		
5	3月6日(金) 13:30~15:30	講義：家族会の活動について 講師：高次脳機能障害患者と家族の会つばさ 会員		

※毎回(3回目を除く)、講義の後、座談会を行います。

2 研修会

日時	内容および講師	会場	対象者
7月11日(木) 13:30~16:00	講義：高次脳機能障害の医学的知識、対応方法、石川県における取組み 講師：県リハセンター職員	県リハセンター	支援者等
7月24日(水) 14:00~16:30	講義：高次脳機能障害の医学的知識、対応方法、加賀地域における取組み 講師：やわたメディカルセンター リハビリテーション科 科長 池永康規 氏 (医師) 県リハセンター職員	南加賀保健福祉センター	支援者、市町等
7月30日(火) 14:30~17:00	講義：高次脳機能障害の医学的知識、対応方法、能登地域における取組み 講師：恵寿総合病院 副院長 川北 慎一郎 氏 (医師) 県リハセンター職員	能登中部保健福祉センター	支援者、市町等
2月29日(土) 13:30~16:00	講義：高次脳機能障害者へのリハ専門職に必要な支援技術について ~退院後の生活・就労を見据えた関わりのコツ~ (仮) 講師：脳外傷友の会ナナ クラブハウスすてっぷなな 野々垣 睦美 氏 (作業療法士)	県リハセンター	医師、 理学療法士、 作業療法士、 言語聴覚士 等

3 出前講座

高次脳機能障害に関する基本的知識や対応方法等について、職員が皆さまの会合や学習会等へ伺い、ご説明します。内容や時間などはご希望に応じて調整しますので、まずは電話等でご連絡ください。

対象者：高次脳機能障害の当事者を支援する方々、自治会やNPOなどの地域の各種団体(概ね10人以上)

4 生活支援教室

高次脳機能障害のある方が、当事者同士の交流や活動を通じて自身の障害についての理解を深めるとともに、日常生活の自立や社会参加に向けて必要な代替手段を獲得することを目標とした当事者向けの教室です。

※医療機関等からご紹介ください。

5 就労者のつどい「わくワークの会」 年2回(7月・11月の土曜日もしくは日曜日の午後)開催

就労されている高次脳機能障害者同士の交流の場です。職場で生じる悩みなどを語り合い、精神的な安定を図りつつ、就労の継続を目指しています。

※当事者を支援する方からご紹介ください。対象者：一般就労や就労継続支援A型に勤務されている方

「高次脳機能障害患者と家族の会つばさ」からのお知らせ



毎月第3日曜日に「ほっとあんしんの家」にて定例会を開催し、当事者・家族が体験を語りながら交流しています。料理教室やキャンプ等の行事もあります。この障害で悩んでいる方は、ぜひ一度ご参加ください。

同じ悩みを持つ仲間がいます。ご参加をお待ちしています!

※会場が変更となる場合もありますので、詳細については当センターまでお問い合わせください。

市町事業に関わるリハ専門職の協力体制について

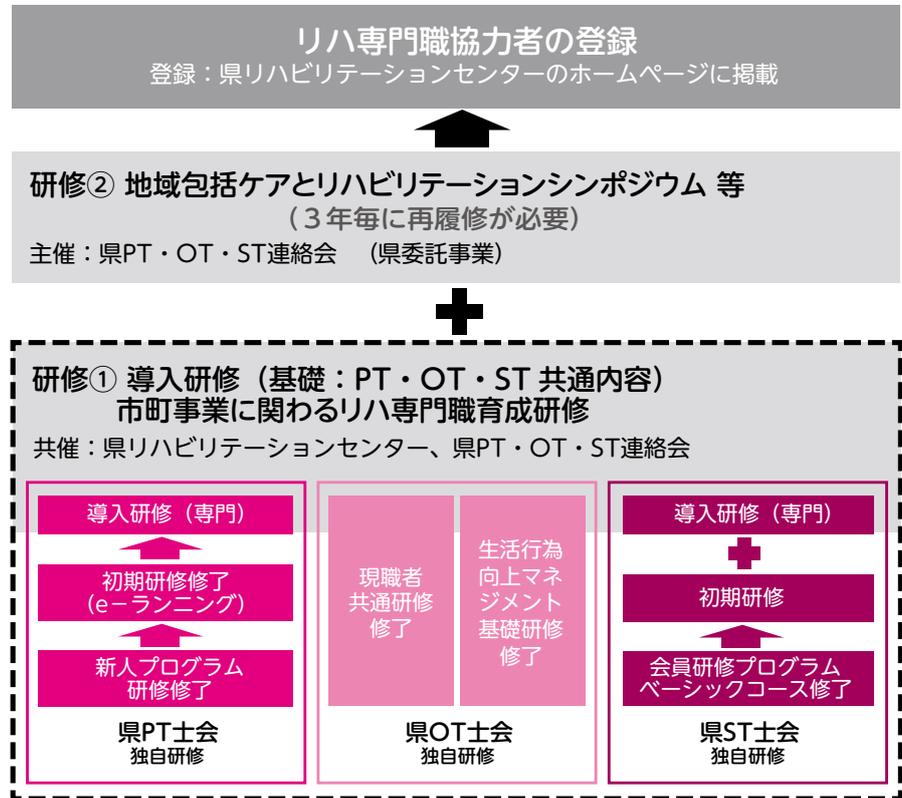
地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みが進められる中、日本理学療法士協会・作業療法士協会・言語聴覚士協会では3協会の合同により地域のPT・OT・STに市町事業の理解を促し、地域支援事業の要点を押さえた人材育成を推進しています。

石川県においてもこの流れを受け、当センターと石川県PT・OT・ST連絡会との協働により、平成27年から研修会を開催しており、昨年度、図に示す通りリハ専門職の資質向上と支援組織の充実を目指し体制を整えました。

各職能団体の研修ならびに県で実施する研修①②の修了者の方を各職能団体から推薦いただき、同意をいただいたリハ専門職の方を協力者として当センターのホームページに掲載します。

各市町の地域支援事業にリハ専門職が活躍されることを期待するとともに、協力者の資質の維持・向上を図れるよう、同連絡会と連携した支援を継続していきたいと考えますので、ご協力をお願いします。

市町事業に関わるリハ専門職育成の体制図



ヘルプマークを知っていますか？

ヘルプマークは、難病や内部障害など援助や配慮が必要な方が、日常生活や災害時にそのことを周囲に知らせるマークです。マークを身に着けた方を見かけたときは、ぜひ思いやりのある対応をお願いします。

※東京都が考案してJIS化され、全国で普及が進んでおり、石川県でも配布しています。

配布場所：県障害保健福祉課、各市町福祉課、県保健福祉センター、県リハビリテーションセンター 等

問い合わせ先

石川県リハビリテーションセンター

TEL (076) 266-2860 FAX (076) 266-2864

E-mail iprc@pref.ishikawa.lg.jp

URL <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kousei/rihabiri>

難病相談・支援センター

TEL (076) 266-2738 FAX (076) 266-2864

E-mail nanbyou@pref.ishikawa.lg.jp

URL <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/nanbyou/>

高次脳機能障害相談・支援センター

TEL (076) 266-2188 FAX (076) 266-2864

URL <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/koujinou/>

「相談は傾聴、親身、親切に」

リハビリテーションセンターでは
県民ニーズに応えるため、
より質の高いサービスの提供を
目指しています。

編集・発行

石川県リハビリテーションセンター

〒920-0353 金沢市赤土町ニ13-1